

社会資本総合整備計画
都市再生整備計画 事後評価シート

雀宮地区
(原案)

平成30年1月

栃木県宇都宮市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	栃木県		市町村名	宇都宮市		地区名	雀宮地区		面積	196 ha			
交付期間	平成24年度～平成28年度		事後評価実施時期	平成29年度		交付対象事業費	1,179.3百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	【道路】市道704号線、市道713号線 【高次都市施設】地域コミュニティセンター									
			提案事業	【地域創造支援事業】魅力ある景観づくり事業、雀宮地区市民センター改修事業									
	当初計画から削除した事業		基幹事業	なし		削除/追加の理由		-		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		-	
			提案事業	なし		-		-		-			
	新たに追加した事業		基幹事業	なし		-		-		-		-	
			提案事業	なし		-		-		-		-	
交付期間の変更	当初	平成24年度～平成28年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-							
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	雀宮駅の利用者数	人/日	6,600	H22	7,150	H28	-	9,230	○	あり なし	西口駅前広場・周辺道路等の都市基盤整備により駅への交通結節機能が向上し、駅利用者数は増加した。	-
	指標2	まちの快適な空間に対する満足度	%	31.0	H23	41.5	H28	-	42.5	○	あり なし	西口駅前広場や駅前通りの一部において電線地中化等の景観形成や、市道713号線が整備されたことにより、まちの快適な空間に対する、満足度が向上した。	-
指標3	五代若松原地域コミュニティセンター等年間利用回数	回/年	3,700	H22	4,100	H28	-	4,256	○	あり なし	五代若松原地区にまちづくり活動の拠点となる地域コミュニティセンターが新たに整備され、雀宮地区市民センターにおいても、バリアフリー化等の改修を実施したことにより、各施設の利用環境や行政サービス機能が大きく改善・向上したため、雀宮・五代若松原の両地区におけるまちづくり活動がより活発となり、コミュニティセンター等の年間利用回数は増加した。	-	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	その他の数値指標2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他の数値指標3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
4)定性的な効果発現状況	<p>・国道4号をはじめ、県道雀宮停車場線などの道路整備が進捗し、駅周辺における高質な空間づくりと景観形成が実現されつつある。</p> <p>・都市再生整備計画事業による雀宮駅周辺の都市基盤や公共施設が整備されたことを契機に、それらの施設を活用した様々なイベントが開催され雀宮地区をはじめとする市南部地域における住民主体のまちづくり活動や、住民間の交流の活性化が図られている。</p>												
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング		-		都市再生整備計画に記載し、実施できた		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				
	住民参加プロセス		・事業実施にあたり、雀宮・五代若松原の両地区において、地域住民組織(地域まちづくり組織)との協議・連携を実施		都市再生整備計画に記載し、実施できた		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		● 今後とも、地域住民組織との意見交換等を行いながら、市民協働のまちづくりを進めていく。		
持続的なまちづくり体制の構築		・事業実施にあたり、雀宮・五代若松原の両地区における地域住民組織(地域まちづくり組織)への情報提供や意見交換、地域の自主的なまちづくり活動の支援を実施		都市再生整備計画に記載し、実施できた		都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		● 今後とも、地域の資源や特性を生かした魅力ある地域づくりに向けて、地域が一体となったまちづくりを推進していくとともに、地域住民組織の活動を積極的に支援していく。			

様式2-2 地区の概要

雀宮地区(栃木県宇都宮市) 都市再生整備計画の成果概要

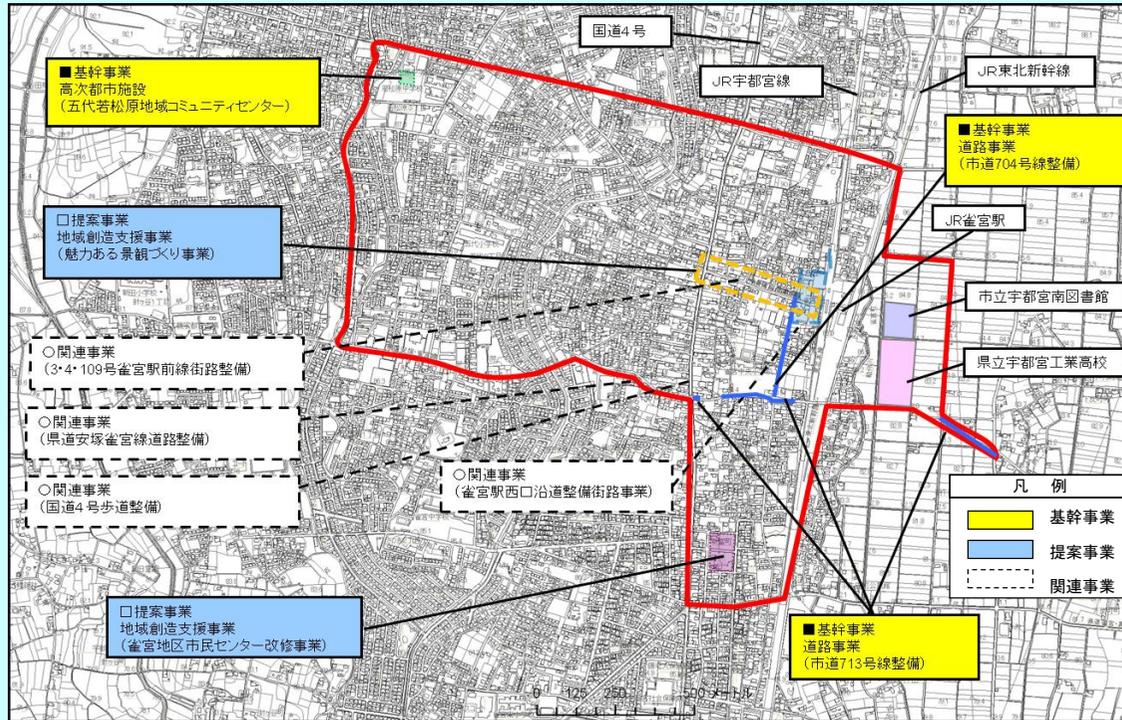
まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値				
大目標: 地域交流拠点である雀宮駅周辺地区の交通結節機能の強化と地域活動が活発な魅力あるまちを形成する。 目標1 JR雀宮駅周辺の基盤整備の推進により、地域の安全性・利便性を高め、交通結節機能の強化を図る。 目標2 地区の玄関口である駅周辺において市民や来訪者の快適性を高める良好な景観形成を図る。 目標3 地域活動の拠点施設の整備により地域を支えるまちづくり活動を促進する。	雀宮駅の利用者数	単位: 人/日	6,600	H22年度	7,150	H28年度	9,230	H28年度
	まちの快適な空間に対する満足度	単位: %	31.0	H23年度	41.5	H28年度	42.5	H28年度
	五代若松原地域コミュニティセンター等年間利用回数	単位: 回/年	3,700	H22年度	4,100	H28年度	4,256	H28年度



高次都市施設: 五代若松原地域コミュニティセン



提案事業: 雀宮地区市民センター改修事業



道路事業: 市道704号線



道路事業: 市道713号線

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 地区住民の生活や生涯学習の活動を支える基盤が整備されたことにより、地域の核となる拠点が形成された。 新たな五代若松原地域コミュニティセンターの整備や雀宮地区市民センターのバリアフリー化等を実施したことにより、地域活動を支える拠点の利便性や安全性の向上が図られ、地域主体のまちづくり活動が着実に増加している。 雀宮駅周辺地区における交通結節機能の強化を図るため、駅周辺の道路整備において、市道713号線が完了し、そのほか、国道4号をはじめ、県道雀宮停車場線、市道704号線などの道路整備が着実に進捗している。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<p>【地域核拠点となる施設の一層の利用促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 整備された駅周辺道路や鉄道などの快適な交通ネットワークを活かしながら、五代若松原地域コミュニティセンター・雀宮地区市民センターをはじめとする駅周辺の施設におけるイベントやまちづくり活動・地域活動等、地域の活動の場の提供や活動の支援を持続的に行うことにより、交流人口の増加と施設の一層の利用促進に取り組む。 <p>【住民のまちづくり活動の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> 活力ある地域まちづくり活動が将来にわたって続くよう、地域住民組織等との連携・調整を図りながら、地域が一体となったまちづくり活動に対して、事業実施に向けたサポートや担い手の育成など、様々な形で支援を行う。 <p>【駅周辺の基盤施設の継続的な整備の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> 周辺道路(国道4号や県道雀宮停車場線など)と一体となった円滑な交通ネットワークの構築に向け、雀宮駅へのアクセシビリティや交通安全性・快適性の向上が図られる、市道704号線の整備を着実に進めていく。 また、今回の事業の成果を踏まえ、駅周辺における今後のまちづくりのあり方や方向性について、継続的に検討していく。